

通級指導・特別支援学校における ICT の活用について

e3198 照井 歩夢

(指導教員：鶴川 義弘)

1. 研究背景

平成 25 年度宮城教育大学は、文部科学省委託で通級指導教室における ICT 機器の技術支援サポート事業を行い、ハンドブックを作成した(図 1)。その際に、私は教員に対して iPad のアプリの使い方をサポートさせていただいた。そこで、現場の教員の方々が iPad の端末や周辺機器、アプリの使用方法について知りたいというニーズがわかり、教員の方々が iPad 等の ICT 機器を活用することができるようになる活用支援を行うことができないかと考えた。



図 1 ICT 機器の技術支援サポート事業のハンドブック

2. ブログでの情報発信

現在、教員の方々がゼロから調べなくても現場で扱いやすいアプリや活用実践等の情報を知ることができるブログ「通級・特支 ICT ブログ」を作成している (<http://ugawalab.miyakyo-u.ac.jp/blog2/ayumu/>)。アプリを紹介している総合サイトや教員の方々が書いているブログ等を検索し、それらのサイト、サイト内で紹介されており実際に使いやすいと感じたアプリをブログで紹介している。

サイト紹介の記事に関して、サイト名とそのサイトを実際に読んで感じた特徴である副題で記事タイトルを構成している。記事の内容はサイトの概要と良い点をまとめ、そのサイトに移動できるようサイト画像にリンクを作成した。

記事検索を容易にするため、カテゴリとタグクラウドを作成した。カテゴリ分けにより、アプリ・サイト紹介の記事を選択

して見ることができる。そして、タグクラウドがクリックされた回数が多い順にタグを表示することができる設定にすることで、読者の関心の高い記事を検索することができる(図 2)。



図 2 サイト紹介の記事、タグクラウド、カテゴリ
アプリ紹介の記事に関して、アプリの概要と活用場面をまとめた。また、操作方法等を取り上げている他のサイトの記事リンクも作成した。

3. 今後の予定

今後は、学校に出向き、現場の教員の方々に活用支援を行い、教員の方々にとって使いやすいアプリを選定していく。また、アプリ紹介の総合サイトや教員の方々が書いているブログ等に共通して紹介されているアプリや活用支援で扱ったアプリを表にまとめる予定である。